

おすすめ本紹介

『天久鷹央の事件カルテ 吸血鬼の原罪』 知念実希人/著 実業之日本社

著作権法上
書影削除

公園、河川敷、東京湾で見つかった遺体には、ある共通点があった。首筋にある二つの傷跡、そして血液がほぼすべて抜き取られていた。まるで吸血鬼が起したかのような連続殺人。この本は、捜査一課の刑事から相談を受けた統括診断部の天久鷹央と助手の小鳥遊優と鴻ノ池舞が事件を解き明かしていく推理小説です。

助手の二人が部長である鷹央に振り回されているいろいろな事件にかかわっていくのがおもしろいです。この本はシリーズなのでぜひ他の巻も読んでみてください。

(担当：2C)

『ストロベリーナイト』 誉田哲也/著 光文社

著作権法上
書影削除

溜め池近くの植え込みから、ビニールシートに包まれた男の惨殺死体が発見されました。警視庁捜査一課の警部補・姫川玲子は、これが単独の殺人事件で終わらないことに気づきます。捜査で浮上した謎の言葉「ストロベリーナイト」が意味するものは？くせ者ぞろいの刑事たちとともに悪戦苦闘の末、たどり着いたのは、あまりにも衝撃的な事実でした。

登場人物それぞれのキャラが立っており、姫川の推理によりスピーディーに物語が展開されていくところが非常に面白いです。

(担当：3E) ぜひ読んでみてください。

『口に関するアンケート』 背筋/著 ポプラ社

著作権法上
書影削除

一見するとタイトルのとおり口に関するアンケートをまとめた作品のように思えますが、読み進めると少しずつ違和感が積み重なり、不気味な出来事の真相が少しずつ明らかになります。小さいサイズの小説で有名な短編ホラー小説です。

アンケートの回答という珍しい形式で物語が進むため、まるで自分も調査に参加しているような気持ちで読むことができます。

最後には思わずぞっとする展開が待っています。わずか63ページと短時間で読めるにもかかわらず、読んだ後余韻が残る作品です。

(担当：3D)

図書委員おすすめ本コーナー紹介

今回のテーマ
「サクッと読める本」 3年生

隙間時間でサクッと読める本を厳選しました。朝読書にもおすすめです！



※カウンター前に特設コーナーを設置中です！

担当した図書委員のおすすめ本

選んだ本の中から、特におすすめの1冊をコメントと共に紹介します！

『小さな故意の物語』
東野圭吾/著 講談社

書影
削除

故意と恋をかけてます

『10代にしておきたい17のこと』
本田健/著 大和書房

書影
削除

これからの生き方がより一層
楽しくなる

『逃避の名言集』
山小路子/著 大和書房

書影
削除

逃げてみよう

『5分で凍る!ぞっとする怖い話』
『このミステリーがすごい!』編集部/編 宝島社

書影
削除

怖くてゾクゾクした

『意味が分かったと慄く話』
藤白圭/著 河出書房新社

書影
削除

時間がない時でもサクッと読
めます！

『木曜日にはココアを』
青山美智子/著 宝島社

書影
削除

1話5分程度で読めて、前後の
ストーリーがリンクしていて
面白い

店頭選書を行いました！

6月11日(木)、図書委員は、ひらく本屋 東文堂本店で図書館の本の選書を行いました。

選書した本は、カウンター前の特設コーナーで展示中です。

参加した図書委員が、「図書館に入れたい」「おすすめしたい」という思いで厳選した本です。

ぜひ手に取ってみてください。

